

獨協医科大学大学院
看護学研究科看護学専攻
【博士後期課程】（仮称）

入学定員：3名予定（収容定員9名）
取得学位：博士（看護学）

令和5年4月設置予定

I. 教育目的

獨協医科大学大学院は、医学及び看護学に関する学術の理論及び応用を教授・研究して医学及び看護学の進展に寄与するとともに、高度の研究的思考能力を備えた研究者の養成を目的とします。

本看護学研究科博士後期課程はこの目的に則り、地域社会及び人々の健康課題の解決並びに保健医療福祉の質の向上に寄与する研究を自立して遂行するとともに、地域社会及び人々の健康課題の解決に貢献する看護職者を育成できる能力を有する研究者を育成します。

II. 博士後期課程概要

主な科目の概要

生体機能ケア	生体機能に影響を及ぼす自律神経活動や循環動態、生体機能の乱れとしての睡眠障害や冷え症についての理解を深め、看護ケアのエビデンスについて探究する。
生活環境調整支援システム	看護の対象が生活する療養環境や生活環境、人間と環境との相互作用や疾患との関係性についての理解を深め、環境調整支援システムのエビデンスについて探究する。
地域ケアシステム開発	地域診断に基づく人々の健康課題に対応し、生活の質を支える基盤となる地域づくりや保健医療福祉施策についての理解を深め、地域ケアシステムのエビデンスについて探究する。

※このほか、看護実践ケア開発、看護キャリアマネジメントなども想定しています。

※対面授業とオンライン授業を併用するハイブリッド型授業を予定しています。

III. 出願資格

- ①修士の学位もしくは専門職学位を有する者
- ②外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ③文部科学大臣の指定した者
- ④本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

IV. 修了要件

博士後期課程に3年以上在籍し、所定の単位（共通科目3単位、専門科目2単位以上、博士特別研究9単位の14単位以上）を修得するとともに、必要な研究指導を受け、学位論文の審査ならびに最終試験に合格することとする。

V. 社会人に対する配慮

大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を用いて昼夜開講講義、必要に応じ集中講義、特例措置の授業時間及び長期履修制度を導入し在職のまま学ぶことができるように配慮します。

【お問い合わせ】

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

獨協医科大学大学院 博士後期課程設置準備室

Tel 0282-87-2489 Email kangogakubu@dokkyomed.ac.jp

※内容は設置構想中のものであり、変更する場合があります。